

平成22年11月5日

世界柔道団体選手権大会 京葉ガス柔道部 西岡選手が日本代表として出場 3年ぶりの優勝に貢献

10月30日、31日の2日間にわたりトルコのアンタリヤで開催された「世界柔道団体選手権大会」（主催：国際柔道連盟）に、当社柔道部の西岡和志選手が前回大会（2008年）に引き続き日本代表として出場しました。

同大会は、世界5大陸から選抜された男女各8か国が団体世界一をかけて争う（※）大会で、今回で7回目の開催となりました。

31日に行われた男子は、初戦でロシアを、準決勝で韓国を下し、決勝のブラジル戦を4-1で制した日本が、3年ぶり4度目の優勝を果たしました。

西岡選手は、準決勝の韓国戦に中堅（81kg級）で出場し、ホン・スクウォン選手と対戦。試合序盤に内股すかしで技有を奪い、優勢勝ちを収めました。

日本の勝利に貢献した西岡選手は「前回大会は5位と結果を残せなかったのが、今回の優勝は非常にうれしい。次の大会（11月20日・講道館杯全日本柔道体重別選手権大会）も優勝できるように頑張りたい」とコメントしました。

（※）体重別（66kg級、73kg級、81kg級、90kg級、90kg超級）に5人の選手が対戦する試合方式



▲金メダルを手にする西岡選手
=11月4日、京葉ガス本社